

クニミネ工業株式会社

2020年3月期
決算説明会

2020年6月16日
東証一部

証券コード：5388

1 業績サマリー

2 2020年3月期 決算概要

3 2021年3月期 通期見通し

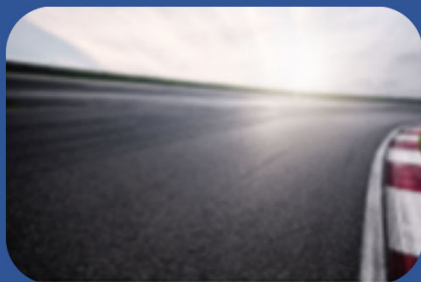
4 中期経営計画



グループ全体 ⇒ 増収増益
ベントナイト事業、アグリ事業で増収増益
化成品は増収減益、前期工場新設による減価償却負担増



土木分野 ⇒ 増収↗(前年同期比33%増)
復興関連が通期で好調維持 (前年同期比113%増)



鋳物分野 ⇒ 減収↘(前年同期比9%減)
建機関連が通期で不振
自動車関連が下期から不振

1 業績サマリー

2 2020年3月期 決算概要

3 2021年3月期 通期見通し

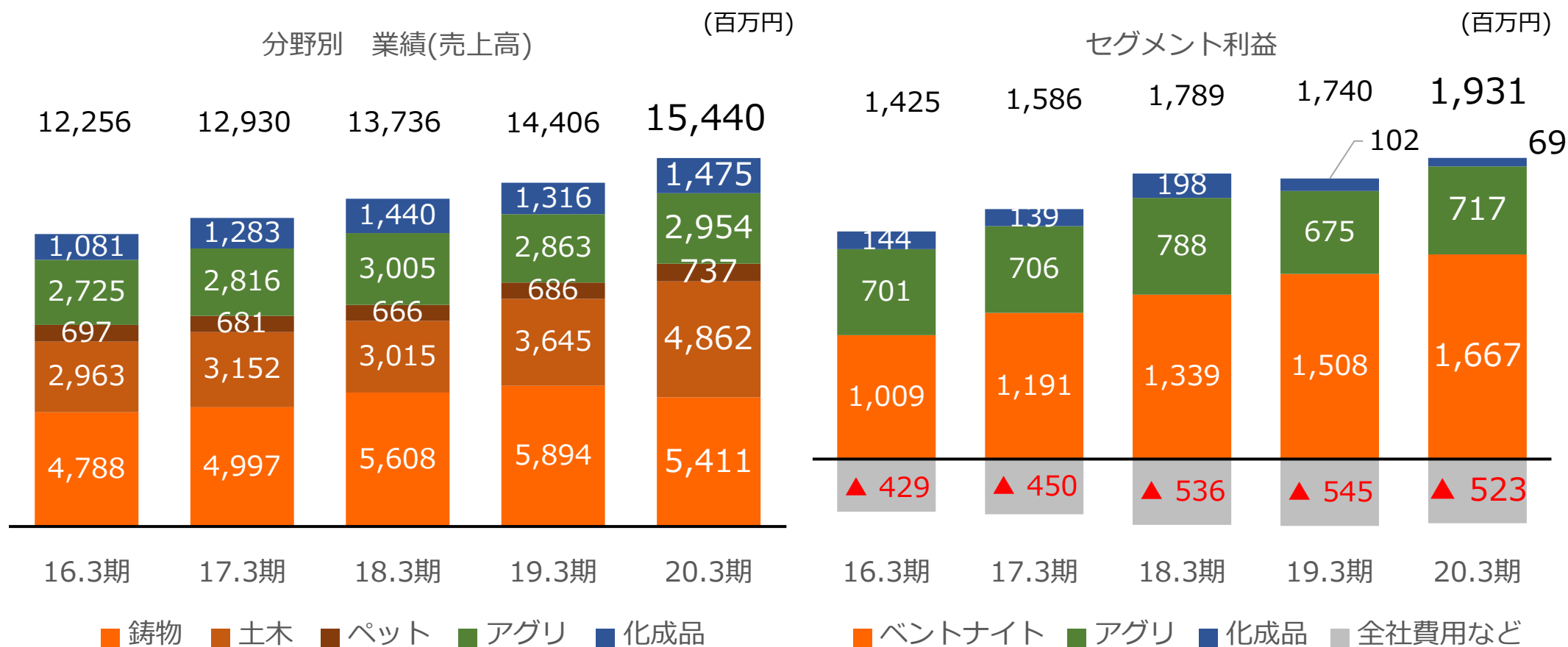
4 中期経営計画

2020年3月期 決算概要

- ・売上高、営業利益ともに過去最高を更新

(百万円)	2019年3月期	2020年3月期 (実績)	前年同期比	2020年3月期 (計画)	計画比
売上高	14,406	15,440	7.2%	15,705	△1.7%
営業利益	1,740	1,931	11.0%	1,789	8.0%
経常利益	1,827	2,094	14.6%	1,905	9.9%
当期純利益	1,402	1,648	17.5%	1,391	18.5%

売上高・セグメント利益



鋳物…建機関連が通期で不振、自動車関連が下期から不振により減収

土木…昨年度下期から伸長した復興関連が好調（前期比113%増）

アグリ…殺虫殺菌剤が不振も除草剤好調により増収増益

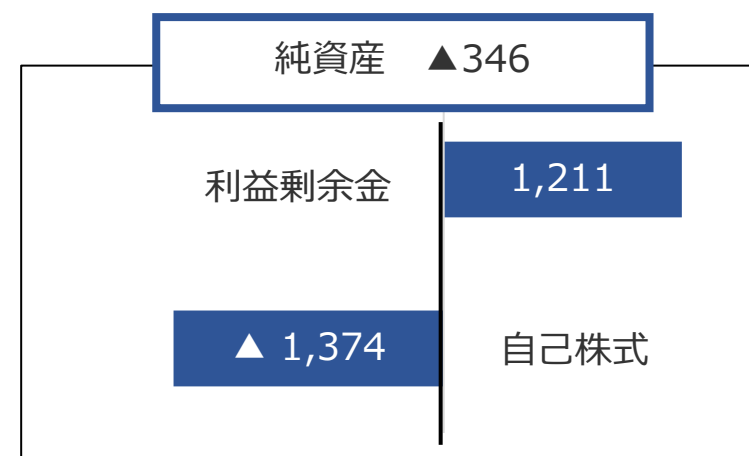
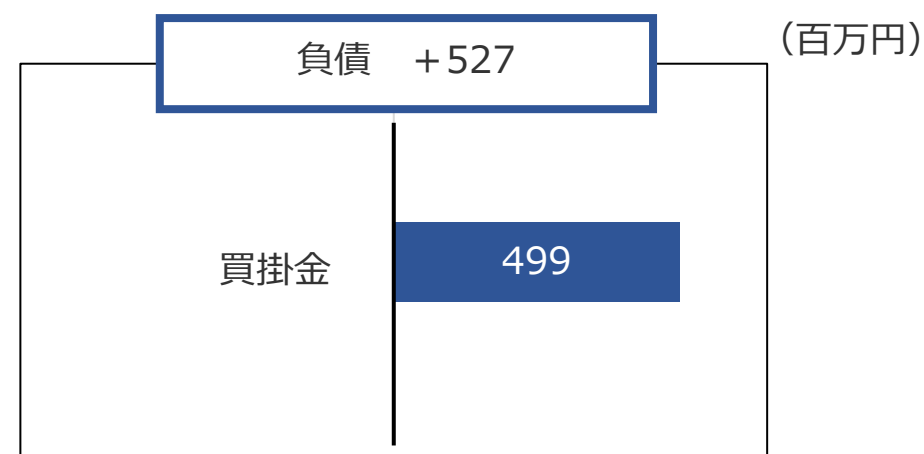
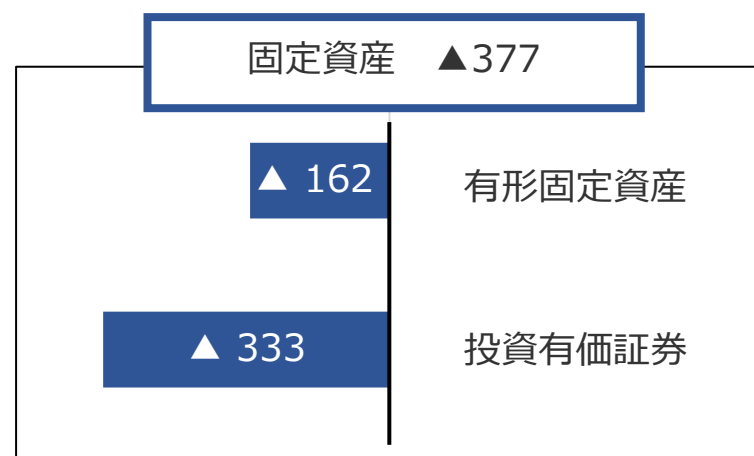
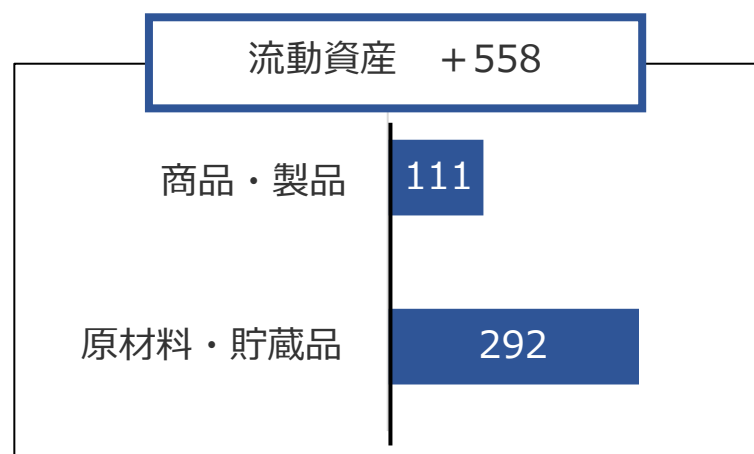
化成品…ファイン復調で増収も、クニピア工場新設の減価償却費2.4億円増により減益

2020年3月期 貸借対照表の概要

2019年3月期
総資産 21,737百万円

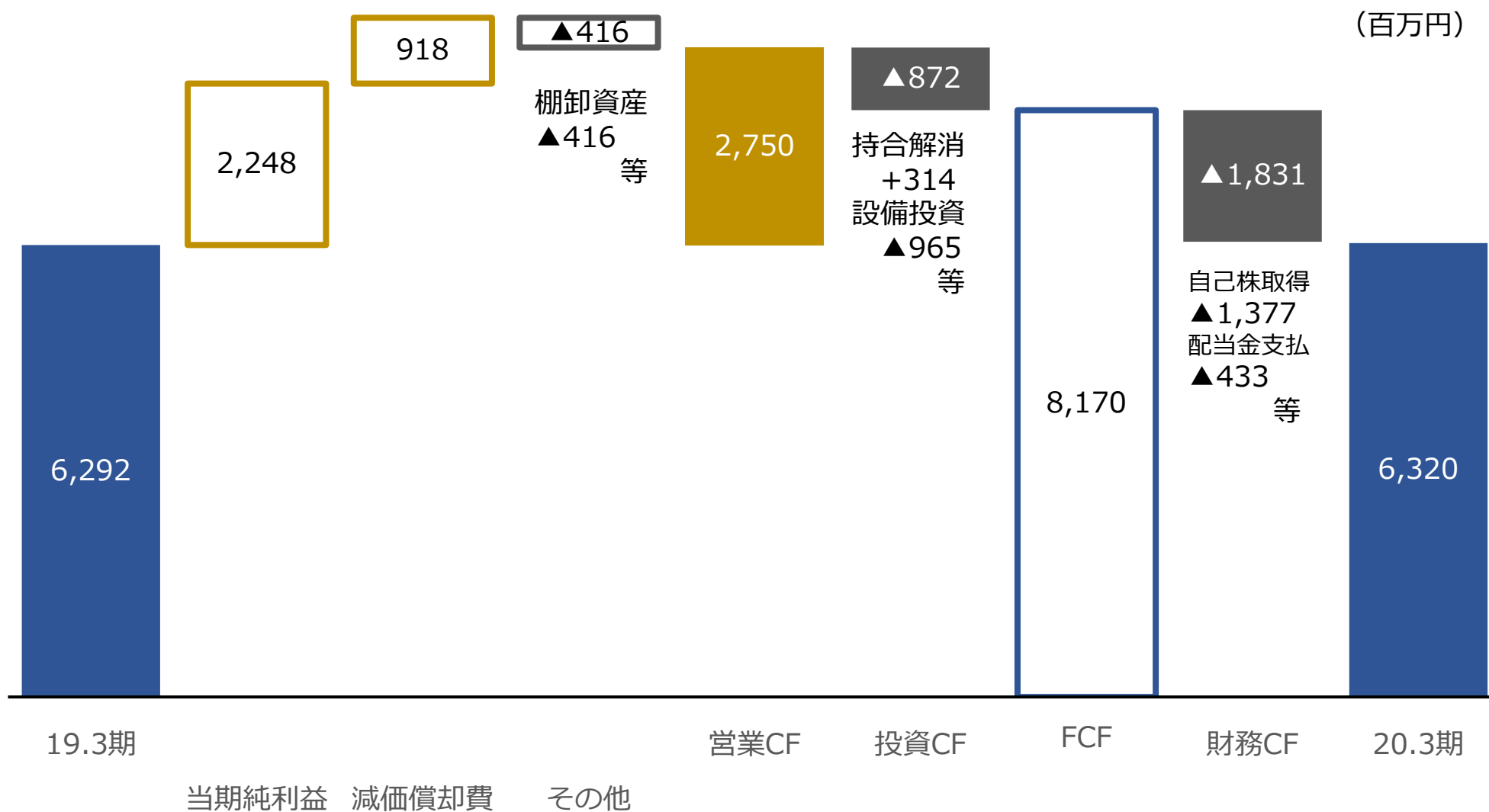
+181百万円

2020年3月期
総資産 21,918百万円



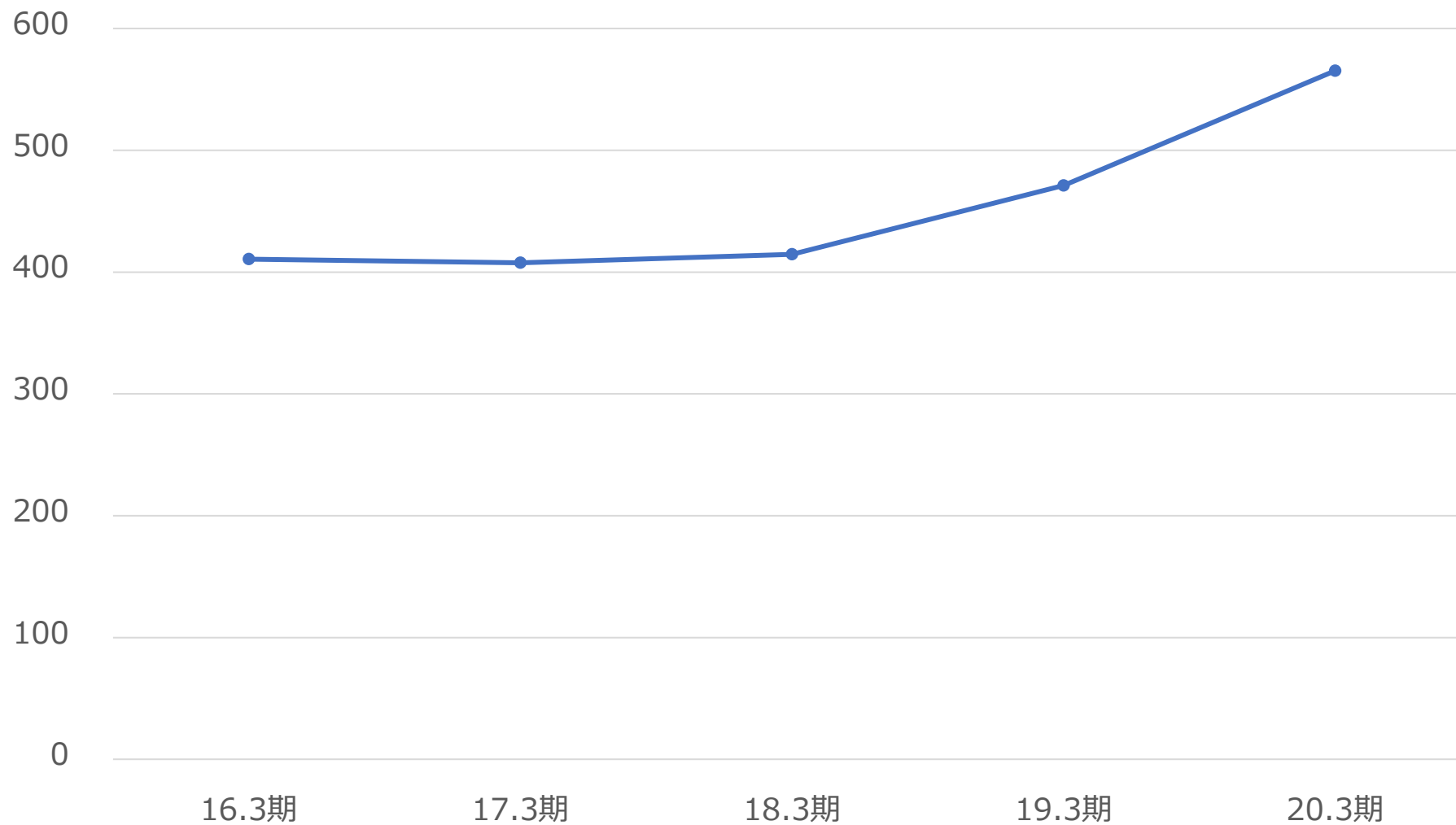
自己資本比率 82.6% ▲2.5%

キャッシュフロー要約



一株当たりフリーキャッシュフロー

(円)



1 業績サマリー

2 2020年3月期 決算概要

3 2021年3月期 通期見通し

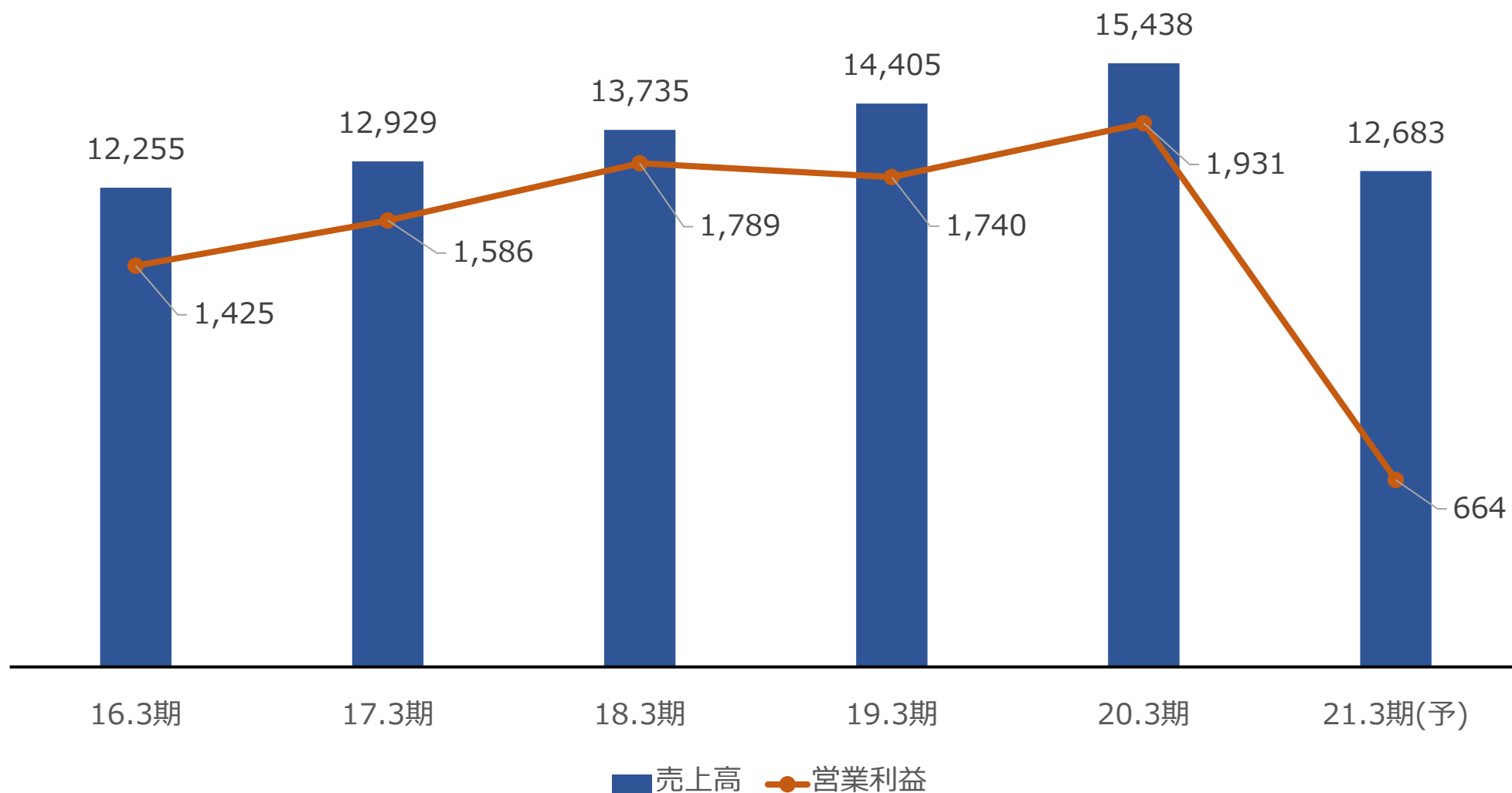
4 中期経営計画

新型コロナウイルスの当社への影響と対応

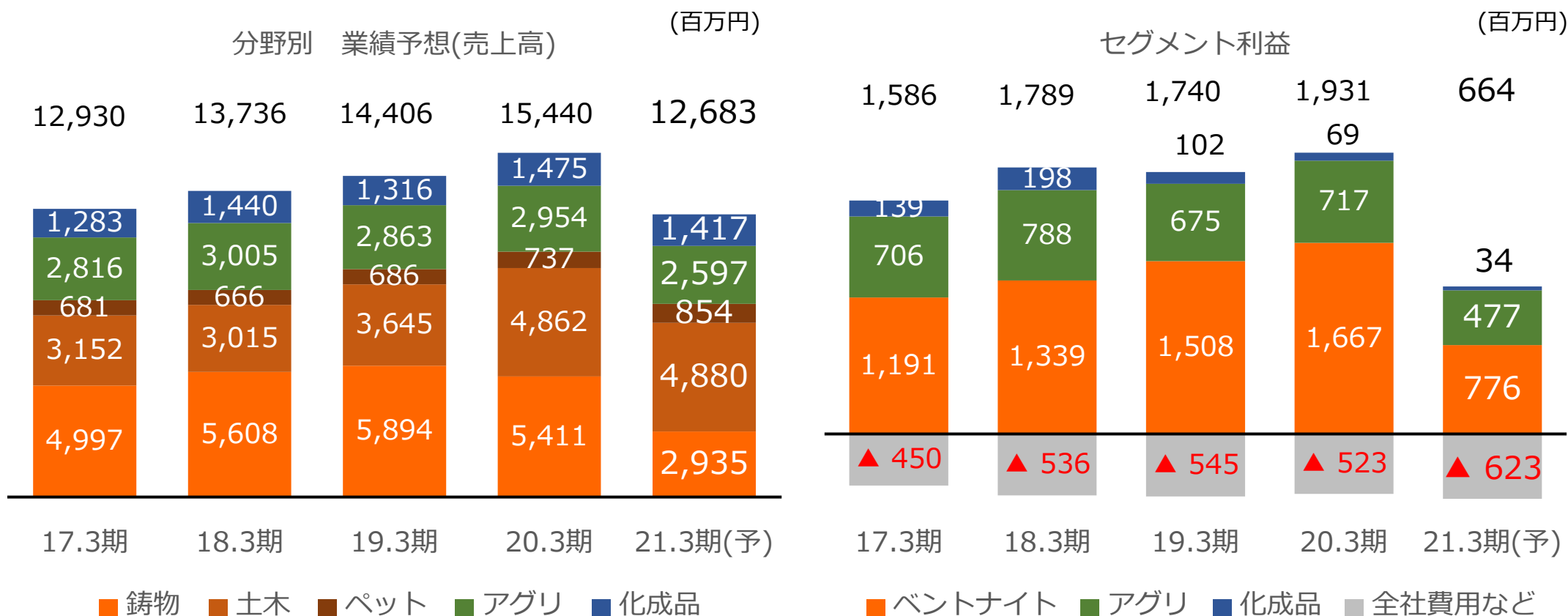
当社への影響		対応
全般	3年程度は影響が続くと予想	財務基盤の安定・強化を図る ⇒ 現金を厚めに備える (設備投資計画の見直し) webを活用した業務スタイルへの転換 ⇒ 経費削減
ベントナイト (鋳物)	自動車向け需要減に伴い、鋳物分野の売上減の見通し	設備投資の見直しや原料再編による製造経費圧縮および鋳物周辺の新規商材等による事業展開を加速する
ベントナイト (土木)	現状では工事停止等の影響は限定的 復興関連需要への影響なし	原料の再編による製造経費圧縮を図る 工事遅延や緊急対応に備え、安定供給体制の確保を進める
アグリ	農薬は例年並みの需要の見通し ⇒ 受託製造への影響なし サプライチェーンへの影響懸念	引き続き生産性向上および製剤技術向上を推進する
化成品	セラミック向け等各分野の需要減に伴い、ファインケミカル分野での売上減の見通し	引き続き新分野・新商品開発を推進する

(予想) 2021年3月期 業績

(百万円)



(予想)分野別業績



ベントナイト…未来投資(資源探査、採掘技術開発等)により、利益押し下げ

鋳物…自動車関連の不振により売上高半減の見通し

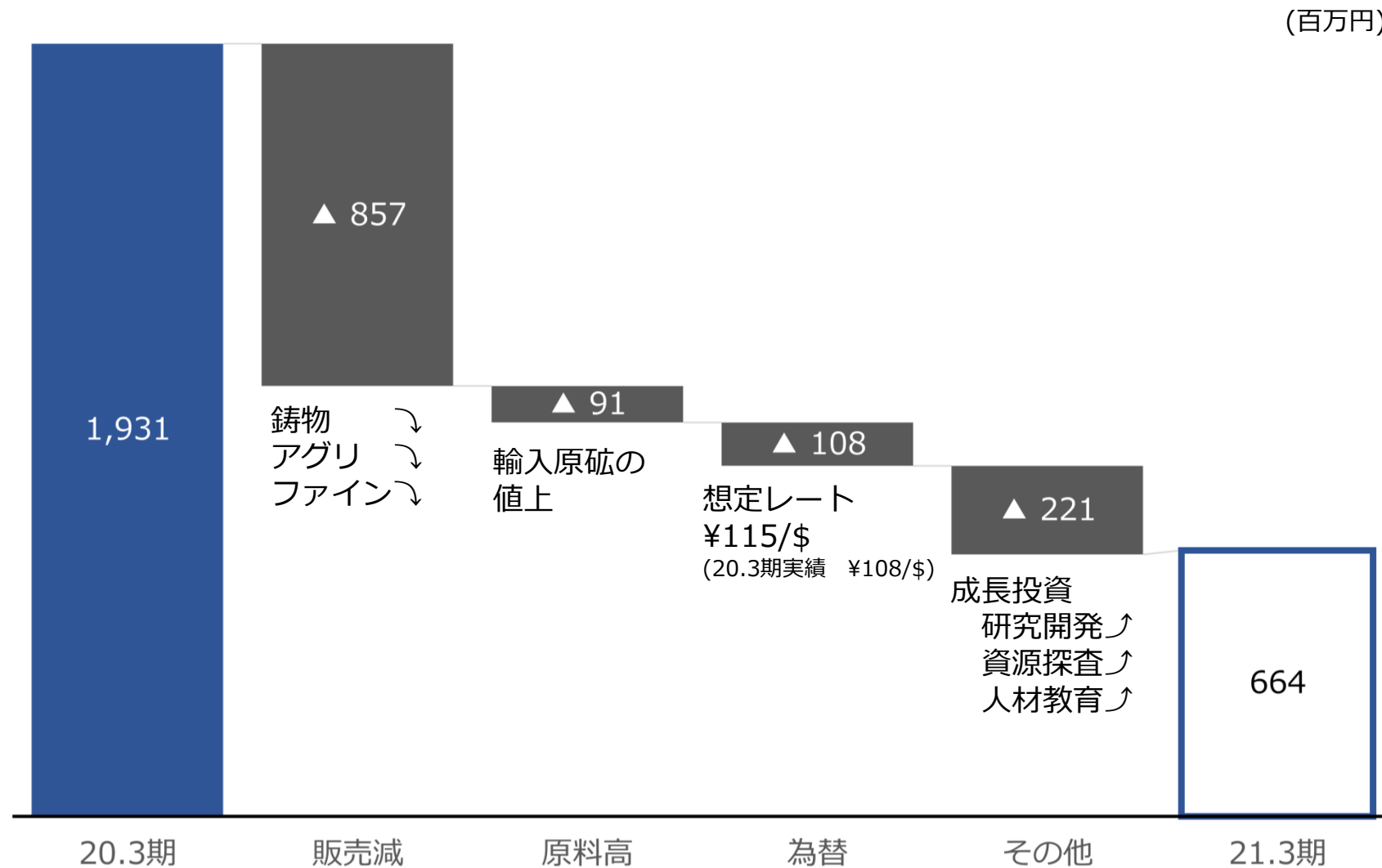
土木…復興関連が好調維持

※新鉱区開発のための経費として販管費増

アグリ…サプライチェーンへの影響を考慮し減収・減益を見込む

化成品…セラミック向け等各分野の需要減に伴い減収減益

(予想)営業利益の増減要因



1 業績サマリー

2 2020年3月期 決算概要

3 2021年3月期 通期見通し

4 中期経営計画

中期経営計画概要

基本戦略

海外市場

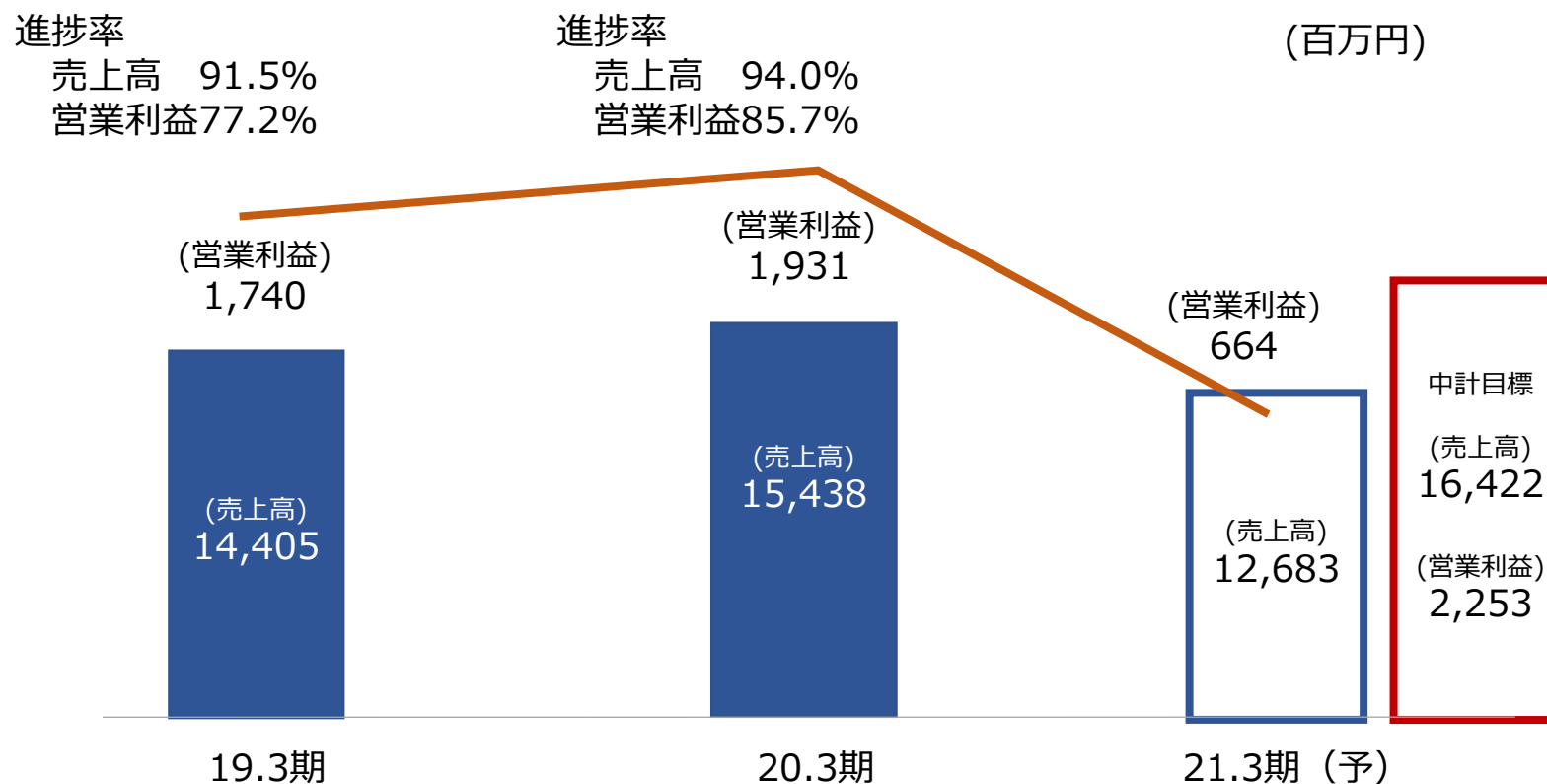
- ・高品質原砦の安定調達

国内基盤事業

- ・インフラ整備事業、復興事業の取り込みに注力
- ・IT化による生産性向上
- ・新鉱区開発、採掘技術開発

資源の利用高度化

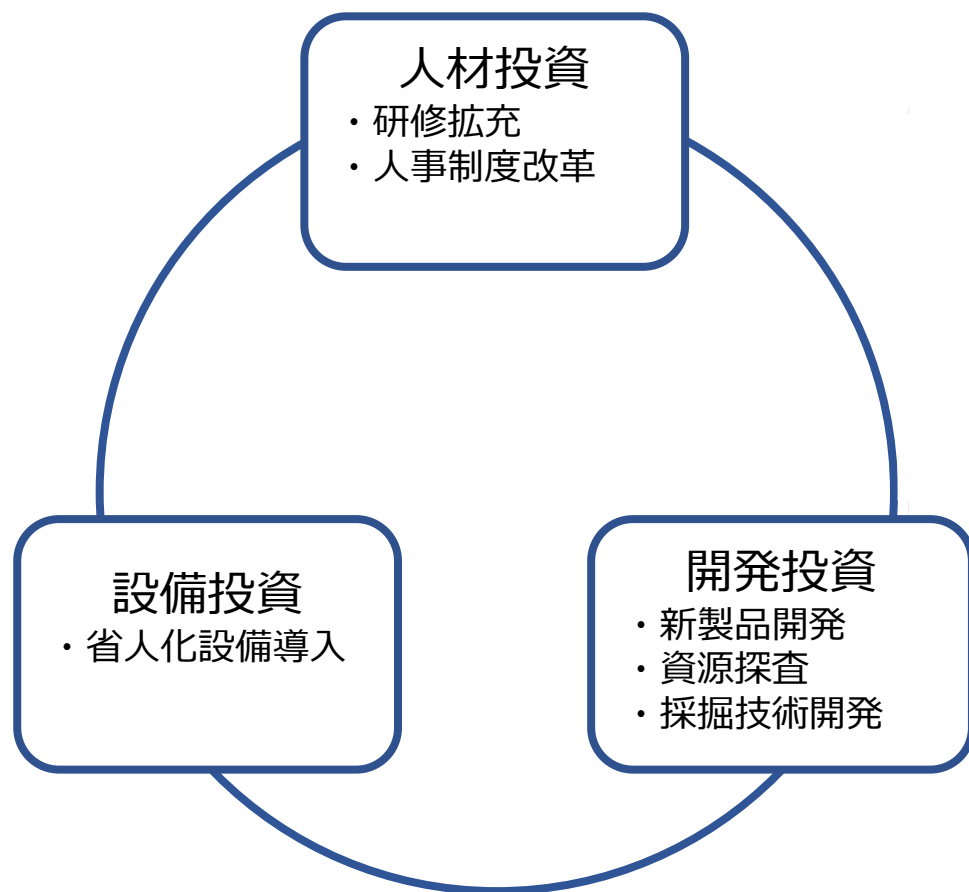
- ・既存技術を応用した新製品開発
- ・産学官連携による研究
- ・オンリーワン製品



基本戦略	主な取り組み・成果	課題
海外市場 ・高品質原砒の安定調達	・タイ子会社躍進（シェア拡大） ・クニピア第二工場新設（生産能力倍増）	・新型コロナウイルスによる経済活動の停滞 ・東南アジア市場の冷え込み ・ファインケミカル分野の新規開発の遅れ
国内基盤事業 ・インフラ整備事業 ・復興需要の取り込みに注力 ・IT化による生産性向上 ・新鉱区開発、採掘技術開発	・復興需要に対応するための設備増強	・新型コロナウイルスによる経済活動の停滞 ・インフラ工事分野への展開遅れ ・地熱発電工事の遅れ
資源の利用高度化 ・既存技術を応用した新製品開発 ・産学官連携による研究 ・オンリーワン製品	・カビ毒吸着製品の販売開始 ・ライフサイエンス部を創設 ⇒ 畜産疾病予防分野への展開 ・ガスバリア用製品の販売開始	・新規分野の研究開発を担う人材の確保 ⇒ 育成および拡充

事業へ影響を与える環境変化		機会	脅威
マクロ環境	国内人口減 農業従事者高齢化 地方への拡散 ASEAN諸国景気停滞 ASEAN諸国の所得増大	・ 水稲用除草剤需要大 (より使いやすい剤) ・ インドネシア市場の開拓	・ 自動車販売不振
ビジネス環境	CASEの潮流による自動車需要減 国土強靱化需要の増加 災害復興需要の増加 ペット飼育頭数増加 新興国での化粧品市場のアップグレード化	・ 国家政策に則ったベントナイトに対する需要の拡大 ・ 高品質グレードへの嗜好のシフト	・ 国内自動車生産減 ⇒ 鋳物需要の減退

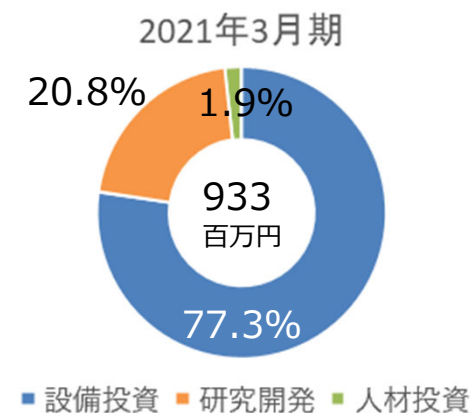
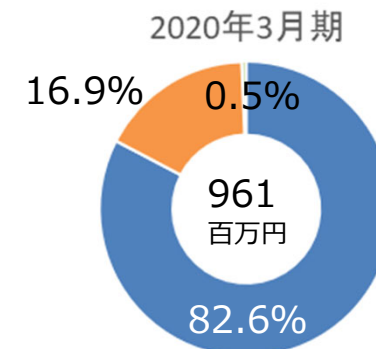
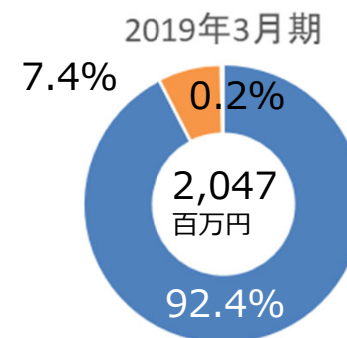
事業部門	重点課題
全社	資源を科学する
ベントナイト事業部	国内シェア拡大と海外新規市場の開拓
	鋳物 インドネシア市場の開拓
	土木 国土強靱化インフラ事業への展開
	アグリ事業部 造粒技術の高度化
化成品事業部	クニピアの新規用途開拓 （化粧品をはじめとするファインケミカル分野の伸長） ガスバリア材料の研究開発の加速
ライフサイエンス	生産動物医療分野への参入

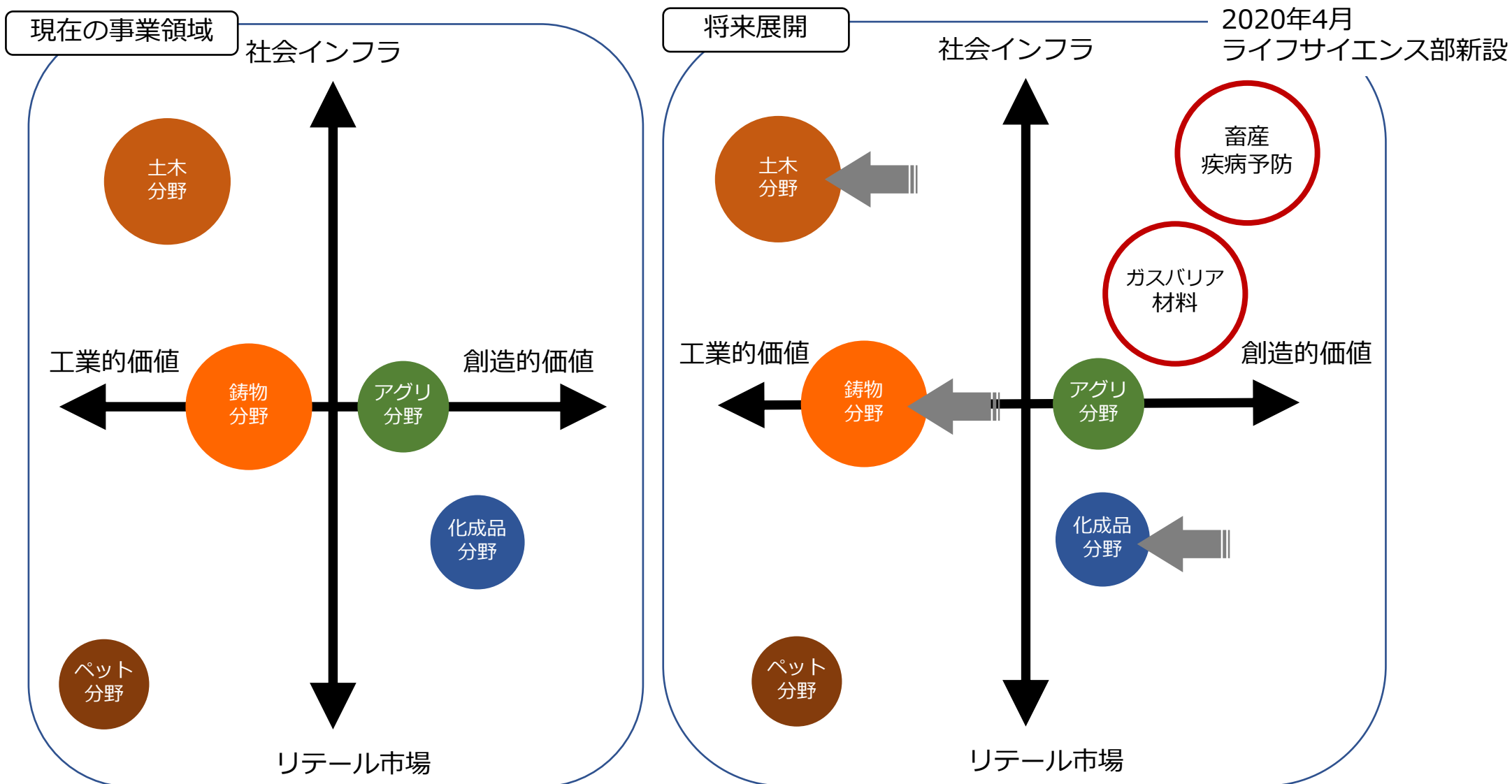


(百万円)

	19.3期 (実績)	20.3期 (実績)	21.3期 (計画)
人材投資	4	5	18
研究・資源開発	151	162	194
設備投資	1,892	794	721

投資構成比の推移







ガスバリア材料

ターゲット

- ・ 食品・医薬品包装
- ・ 電子部品、電子デバイス
- ・ 水素貯蔵タンク
- ・ 防蝕防錆塗料

優位性

- ・ 高耐熱性
- ・ 天然無機材料



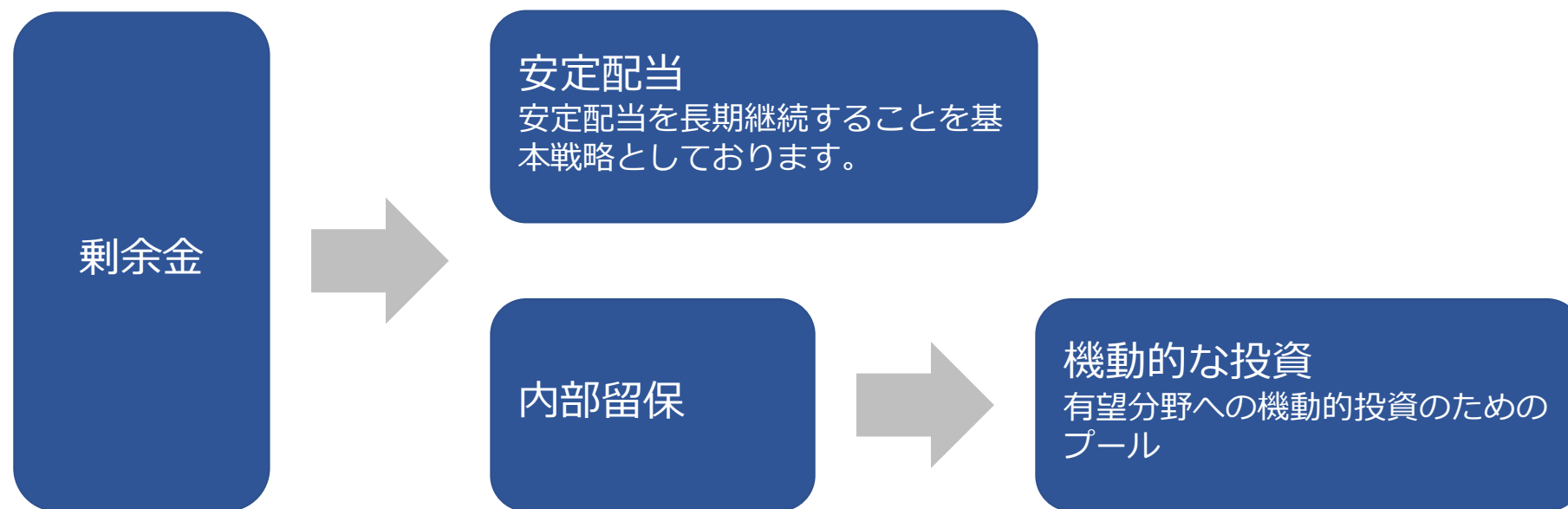
畜産疾病予防

ターゲット

- ・ 飼料添加物
(細菌症による発育阻害予防)

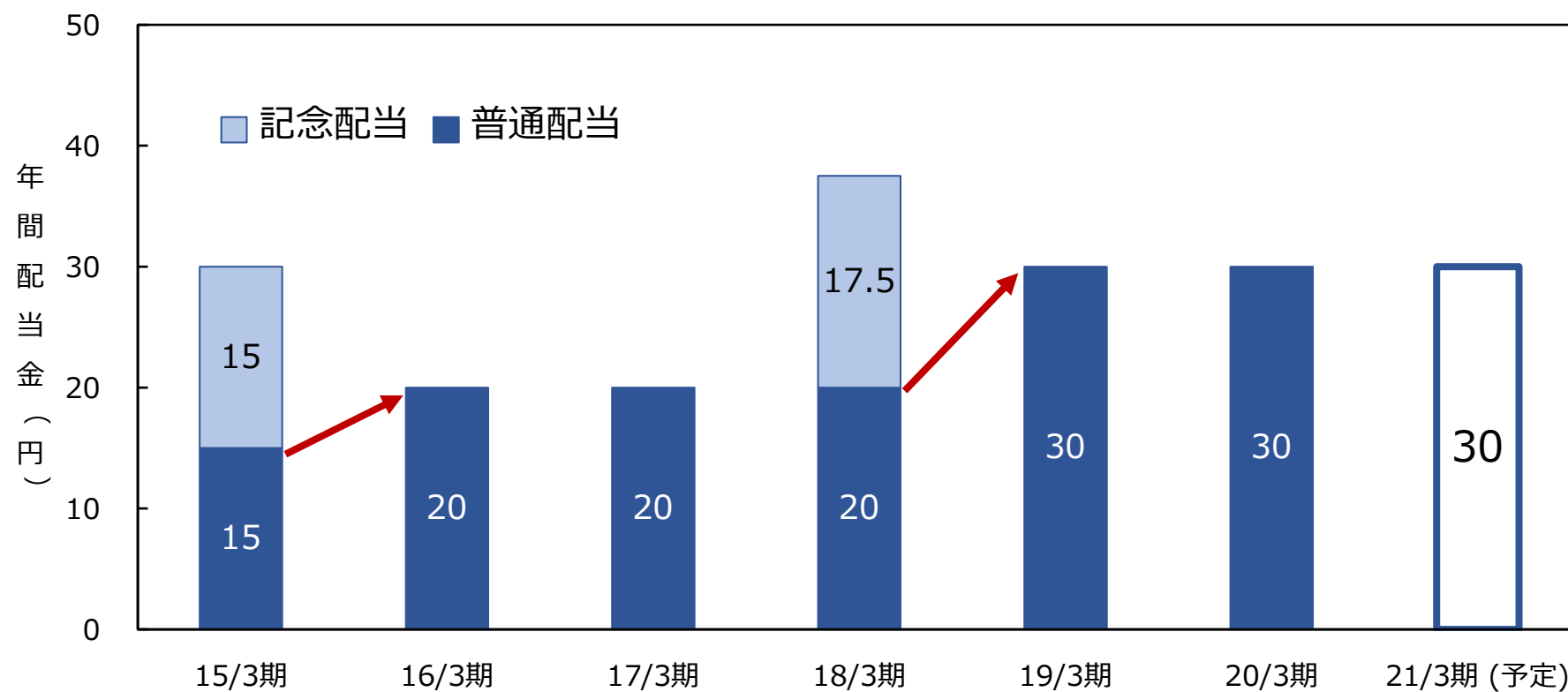
優位性

- ・ 非薬剤のため摂取制限なし
- ・ 嗜好性の高い飼料添加物



上場企業の責任として、企業価値向上に努めるとともに、
安定的な配当を継続しながら株主への利益還元を積極的に実施

2021/3期の一株当たり配当金は、
30円を予定しています。



ご視聴ありがとうございました。

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

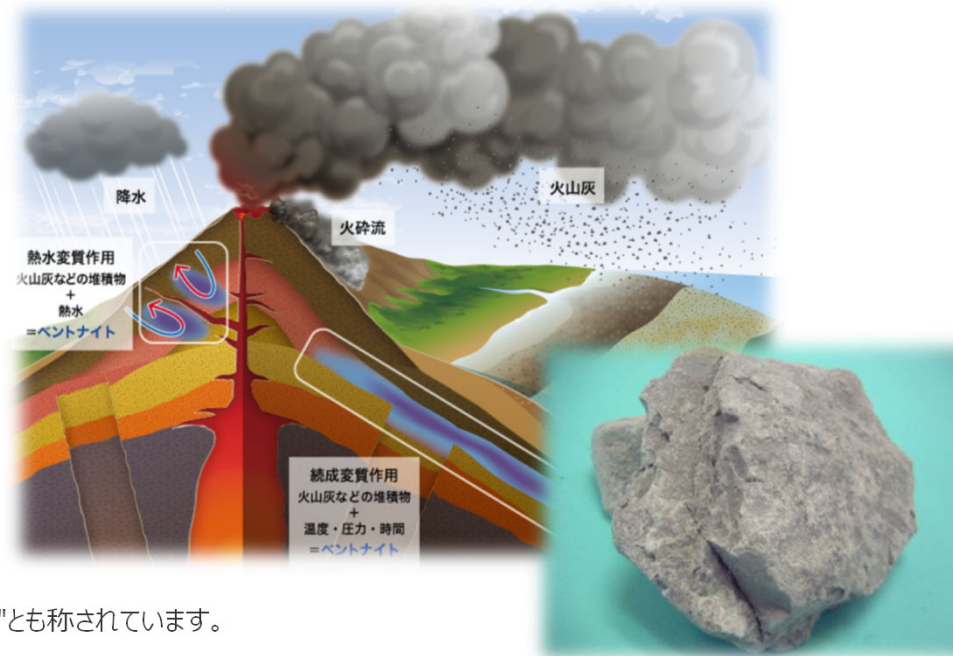
参考資料

クニミネグループを支えるベントナイト

●ベントナイトとは？

ベントナイトとは、粘土鉱物であるモンモリロナイトを主成分とし、石英や長石などの随伴鉱物を含んでいる弱アルカリ性粘土岩のことを言います。米国ワイオミング州のFort Bentonで発見され、その地名に因んでベントナイトと名付けられました。

ベントナイトは、水中で吸収すると膨潤し、さらに分散させると粘性を示します。また、各種陽イオンを吸着できる能力など、様々な特性を持っています。このような特性を有していることから、鋳物、土木建築、ペット用トイレ砂や化成品など、利用される産業分野は非常に多岐にわたっています。そのため、ベントナイトは"1,000の用途を持つ粘土"とも称されています。



参考資料

ベントナイト事業部門

鋳物部門



自動車や産業機械の部品となる鋳物を造るための鋳型は、ベントナイトを粘結材とした砂を成型することで造られます。この鋳型は生産性に優れたものであり、多くの鋳物生産に用いられています。

鋳物部門では、ベントナイト製品の販売のみではなく、お客さまに対し最良の生産環境を構築するためのサポートも行っています。

鋳物砂の分析を行っている黒磯研究所では、お客さまの様々なニーズに応え、当社グループ独自のトータルエンジニアリングサービスを提供しています。

主力商品

- クニゲルVAS ●クニボンドTY ●ネオクニボンド
- 「クニボンドM」シリーズ ●「クニボンドTY」シリーズ

参考資料

ベントナイト事業部門

土木建築部門

アースドリル工法などの杭基礎の掘削工事時にはベントナイト泥水を使用することにより、粘土分で孔壁に膜を形成し、水の浸透による孔壁崩壊を防止しています。また、ベントナイトの遮水性を活かし、一般廃棄物処分場の遮水工事に



※「クニシール」



ベントナイト混合土が用いられているほか、「クニシール」や「クニシート」の止水材が、主に地下構造物の防水材料として使用されています。

放射能汚染廃棄物の処分場向けにおいても、環境負荷が少なくコストパフォーマンスに優れるベントナイトのニーズが高まりつつあり、再生可能エネルギーである地熱発電や海底資源掘削向けなどを中心にボーリング需要も増加しています。

主力商品

- クニゲルV1 ●クニゲルV2 ●クニゲルGT ●クニゲルVO
- クニゲルGS ●クニゲルU ●佐渡 ●「クニシール」シリーズ

参考資料

ベントナイト事業部門

ペット関連部門



ベントナイトの高い吸水性と粘結性を利用し、ペットの尿などの排泄物を固め、手軽に処理するペット用トイレ砂は、私たちの最も身近なベントナイト製品です。

今後は自社製品の取り扱いのみではなく、他ペットメーカーや大手小売店とのPB品の開発も進めるなど、お客さまのニーズへの柔軟かつ迅速な対応を図ってまいります。



主力商品

「猫砂1番」シリーズ ●猫砂1番 ●猫砂1番金印 ●猫砂1番大粒
「プレディ」シリーズ ●消臭剤から生まれたねこ砂

参考資料

アグリ事業部門について

アグリ事業部門

製剤技術に強みをもつ当社グループでは、農薬加工において薬効成分が放出される速度や量をコントロールする技術などを活かし、国内・海外の農薬メーカーなどから農薬の加工を受注しています。

農薬業界では消費者ニーズの多様化や商品サイクルの短期化に伴い、多品種少量化の流れが加速するとともに、殺虫・殺菌剤と除草剤のクロスコンタミネーションを防止する管理体制や薬害への対策強化が一層厳しく求められています。



主力商品

- クレー細粒剤 ● クニゲルV1 ● 天竜
- クニピアF ● クニピアG ● スメクトンSA



参考資料

化成品事業部門について

化成品事業部門

ファインケミカル分野のうち、ベントナイトの主成分であるモンモリロナイトの純度を高めた精製ベントナイト「クニピア」は、保湿性や伸展性、増粘性が向上し、私たちの毎日の生活に欠かせない化粧品・塗料・医薬品などに配合されています。

また、合成スメクタイト「スメクトン」は、高粘性や高チクソ性を発揮する特長を活かし、透明性のある増粘剤や機能性向上剤として、幅広い分野で利用されています。

「環境保全処理剤」は、清掃工場の大気汚染防止など、排ガス処理工程において利用されています。

主力商品

- 「クニピア」シリーズ ● 「スメクトン」シリーズ
- 「モイストナイト」シリーズ ● 環境保全処理剤

